

天王森通信

2026 年 10. 11. 12 月号 No.132 発行 天王森泉公園運営委員会

写真【公園の田んぼに横浜花博のマスコット「トゥンクトゥンク」のかかし】

開園 29 周年の秋を迎えて

運営委員会会長　角本　等

今年の秋は秋雨前線や台風の影響で記録的な長雨や日照不足になっています。何らかの影響は、生き物に有るかも知れません。

でも公園内では、秋の草花が美しく可憐に咲いています。今年の秋も右側の行事カレンダーの様に行事を沢山ご用意致しました。

来年度は開園 30 周年を迎えることになります。来園者およびボランティアが楽しく・小さな喜びを感じ・安全で快適に過ごせるよう努めてまいります。ご一緒に長く継続できるよう進めれば幸いです。

野の花苑

野の花苑では、ノアザミ（野薊）・トネアザミ（利根薊）（別名：タイアザミ(大薊)）・ノハラアザミ(野原薊)・シドキヤマアザミ（四時山薊）・タカアザミ(高薊)の ５種類のアザミが見られます。

ノアザミは春のアザミですが、野の花苑では条件がよく秋まで咲いています。それ以外は秋に咲きます。

タカアザミは二年草で、花は下向きに咲くのですぐにわかります。

シドキヤマアザミは、葉を触っても痛くありません。

ノアザミ・トネアザミ・ノハラアザミを見分けるには、総苞を見るとわかりやすいと思います。

ノアザミは総苞片が開かずにピタッとくっついているうえに触ると粘つきます。トネアザミはトゲのような総苞片が太く痛いです。ノハラアザミは総苞片が開き粘つきはありません。

そして、もう一つこの秋楽しみなのは昨年初めて花が咲いた常緑の桜の仲間 “バクチノキ” の花です。昨年は１０月９日頃に咲いていました。秋の花々を楽しみにぜひいらしてください。～By 青い鳥～



タカアザミ



シドキヤマアザミ

天王森泉公園行事カレンダー詳細はホームページを参照ください。



「稲刈り体験」
10 月 3 日(土) 参加予約
地域の幼稚園・子供園・一般参加



「生き物調査観察会」
10 月 6 日(火) 自由参加
モニタリング調査
毎月第 1 火曜日を予定
11 月 3 日(火)12 月 1 日(火)



「古民家ライブ」ｱｲﾘｯｼｭ ﾊｰﾌﾟ
10 月 11 日(日) 参加予約
古民家を使って音楽文化の体験ライブ



「新そばまつり」前売券販売
10 月 18 日(日) 先着 30 食
当日先着 10 食　そば打ち有志が奉仕いたします



「天王森まつり」
11 月 8 日(日) 自由参加
公園開園 29 周年行事
天王森鍋・焼芋・野菜直売



「野鳥観察会」
11 月 28 日(土) 参加予約
田んぼ、森、水辺等に飛来する秋の野鳥観察会



「天王森もちつき」
12 月 6 日(日) 自由参加
田んぼｸﾞﾙｰﾌﾟが収穫したもち米収穫祭 もちパック販売

天王森泉公園のホームページ
https://www.tennoumori.net

TENNOUMORI_OFFICIAL





ノアザミ



トネアザミ(触ると痛い)



ノハラアザミ



バクチノキの花

野鳥の作った森

くわくわ森の半分は、森に飛んでくる野鳥たちが作っています。どうやって作るのかな？この季節の森に入ると、答えがわかります。

森の木々に、色鮮やかな実が目立ちます。
野鳥たちは、自分の口の大きさに合う実を、寒くなる前にたくさん食べます。そして、鳥は移動する前に、体を軽くするためにフンをして飛び立ちます。
フンの中には、その前に食べた実のタネが入っています。植物の実には、果肉が付いていますが、その果肉の中には発芽抑制剤が入っていて、果肉がなくならないと、土に落ちても芽が出ない仕組みになっています。

野鳥があちこちで木の実を食べ、あちこちでフンをすると、その鳥の好きな木がどんどん増えていき、くわくわ森になっていきます。　保全管理　山本


ムラサキシキブ


ゴンズイ


マユミ


クサギ


サンショウ


ヤツデ


ガマズミ


ネズミモチ

田んぼ、今年も収獲の秋到来！

私たち田んぼグループは、現在、天王森「くわくわ森」前の田んぼで収穫作業に勤しんでいます。今年は、９月の天候不順で生育が不安視されましたが、無事、黄金色の絨毯が広がりました。

９月下旬の「黒米(古代米)」稲刈りを皮切りに、10月3,4日には、一般募集のファミリーと田植え体験も参加された「なかよし子供園」「鳩の森OBファミリー」「フリースクールかけはし」の皆さんで、餅米の「稲刈り体験」。子供たちもパパ・ママもみんなでワイワイ楽しく行いました。

この他に、我々ボランティアメンバーで機械刈りも行い、天日干しして脱穀、精米を経て、餅米は文字通り12月６日（日）「天王森餅つき」でも使用します(お餅の他、餅米と黒米も販売します)。なお、あぜに種を蒔いた大豆の「黒豆」も栽培・収穫しています。

作業の具体的な様子は、田んぼ現地(だいたい毎週土曜AM)及びホームページも覗いてみてください（随時、メンバー募集中！）。　by 田んぼG


稲刈り体験



竹　林　竹林の小径





竹の春・季節とは真逆の季語を持つ秋の竹林の風情が青々とした様をいう
竹林の小径は色つく紅葉・舞い散る落ち葉が秋を演じ風情を体感する小径
また、稲穂実る田圃に、アオサギ飛来に遭遇か
神の使い・幸運を呼ぶ「吉兆の鳥」として縁起が良いようだ
巡り合えることを祈念！！

by 大西

そば同好会　10月18日：新そば祭り

秋収穫の新そばを手打蕎麦でお届けします
キタワセそば（北海道産そば粉）・２－８そば
更に　＊そばの実ごはん　付き
限定そばでは、戸隠流そば打ち・戸隠そばをご用意の予定です。
同好会では、美味しい蕎麦産地のそば粉をメインに取り扱っています。



by 大西

2027年に開催する横浜花博のマスコット「トゥンクトゥンク」のかかしを公園のスタッフが共同で作成しました。
はるか宇宙の彼方から、地球に憧れてやってきた好奇心いっぱいの精霊です。よろしくね。



主な行事のご報告

■「夜の虫ライトトラップ」　７月19日（日）午後６時30分からスタートし、４家族１０名の皆さんに参加頂きました。夏の夜の森には、昼間とは違った生きものたちの世界が広がっています。調査捕獲した虫は、すべて逃がしました。



■「水辺で遊ぼう生き物観察会」　８月２日（日）天王森泉公園と境川遊水地公園の共催です。18名の皆さんにご参加いただき、夏休みならではの自然体験を楽しみました。身近な自然の豊かさや生き物との触れ合いを満喫できる観察会となりました。



天王森泉館利用案内

開館時間：　午前９時～午後５時
休 館 日 ：　毎月第２・４火曜日（祝日は翌日）
　　年末･年始（12月29～1月3日）
問合せ先　：天王森泉公園事務局　045-804-5133
館内施設の利用：利用日の２ヶ月前より申込受付